



学校だより

初代校長 佐藤 亮 先生書

〒187-0011 小平市鈴木町 1-450 Tel 042(324)3661 Fax 042(324)3662
 HP <http://www.kodaira.ed.jp/18kodaira/> E-mail gakkou@18.kodaira.ed.jp

9月号

No.493

学校アンケートありがとうございました

校長 椿田 克之

「台風が西寄りの進路を取る」「暑さで夏のプールが中止になる」など異常なことが多かった夏休み。全国でも台風や集中豪雨などの災害、熱中症による被害などに遭われた方に心よりお見舞い申し上げます。本校では大きな事件・事故の報告もなく、今日、元気な子どもたちの姿を見ることができました。保護者や地域の皆さまに感謝申し上げます。また、小平市緊急初動訓練には町会の方々、サマースクールには保護者ボランティアの方々にご協力をいただきありがとうございました。さらに古代ディキャンプや灯りまつり、団地祭りなど地域の皆さまによって、子どもたちが地域行事に楽しく参加し、充実した夏休みを過ごすことができ、郷土を愛する心が育まれたことと思います。



【灯りまつり】

初めての試みとして7月に紙面もしくはメールによる学校アンケートを実施いたしました。昨年度よりも回収率が倍増し、多くの保護者や地域の皆さまにご協力いただいたことを感謝申し上げます。この夏休みに集計したものを、今回の学校だより2・3ページに掲載しました。たくさんの忌憚のないご意見やご感想をいただき、今後の学校改善に役立てていきます。今回すべてを載せることができないことをお許しください。

集計する中で、保護者や地域の多くの皆さまが本校の教育活動にご理解いただいていることが分かりました。また、「子ども同士が良さを認め合っている」「学校のきまりを守っている」などの肯定的な意見が多く、落ち着いた学校生活を送っていることがよく分かる結果となりました。肯定的な意見が一番低かった結果が「鈴木小ホームページを楽しみにしていること」と「地域人材等の活用した学習」でした。開かれた学校をさらに進め、学校と保護者・地域の皆さまの連携を強化していく必要があることを実感しました。

今回、保護者向けと児童向けの言葉で同じ内容のアンケートを実施したこともとても参考になりました。さらに分析が必要ですが、児童は「学習を行っている」と思うが保護者は「まだできる」と思っていることや児童と保護者で「言葉遣い」の正しさの認識にズレがあることなどについて、学校で何ができるか考えていく必要があると実感しました。

アンケート結果を踏まえて、2学期の教育活動を取り組んでまいります。12月には第2回学校アンケートを同じ内容で実施する予定です。保護者や地域の皆さまと共に手を取り合って、教職員一同よりよい学校を築いてまいりますので、よろしくお願いいたします。

9月の予定

1日 土曜授業日 始業式 小中一斉引き渡し訓練
 登下校指導始
 3日 特別時程4時間授業
 4日 委員会活動 給食始(1~4年5時間授業)
 登下校指導終
 5日 5時間授業 保護者会

10日 クラブ活動
 12日 4時間授業
 14日 5時間授業(1~4年)運動会係活動(5・6年)
 21日 5時間授業(1~4年)運動会係活動(5・6年)
 28日 4時間授業(1~4年)運動会前日準備(5・6年)
 29日 運動会 30日 運動会予備日

◎ 平成30年度 第1回学校アンケート 結果報告

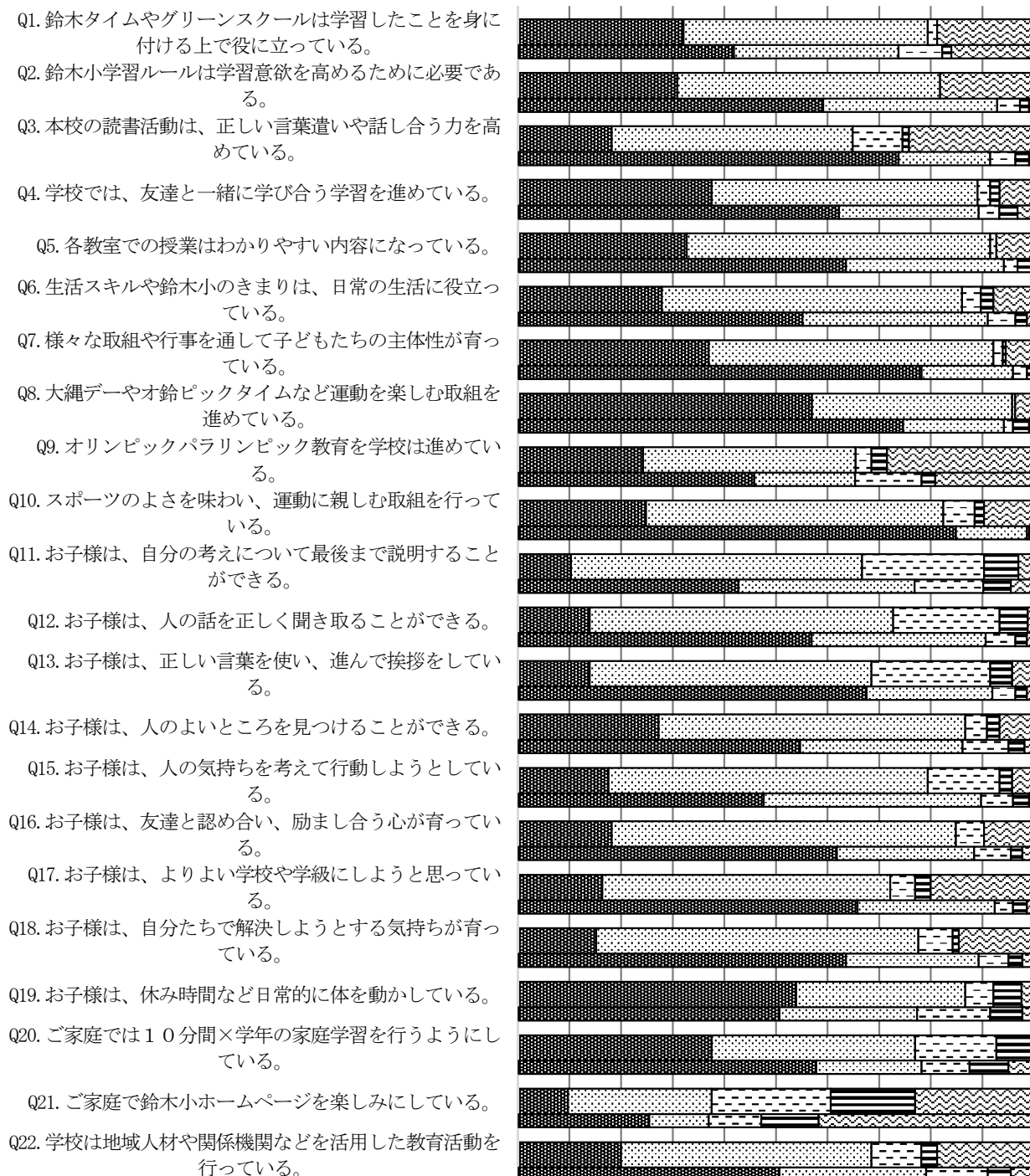
【実施期間：平成30年7月4日～7月20日 対象：鈴木小保護者・地域関係者、全校児童】

学校と保護者や地域の皆さまの連携をさらに深め、よりよい学校を築いていくために、今年度1学期末に保護者や地域の皆さまからご意見を聞くために、学校アンケートを実施いたしました。

今回は多くの方々にご協力いただき、165名（児童数に対する回収率72.1%）からご回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。回収したアンケートについて児童の結果と合わせてまとめました。頂いたご意見を参考にしながら、これからの学校運営の改善に努めてまいります。

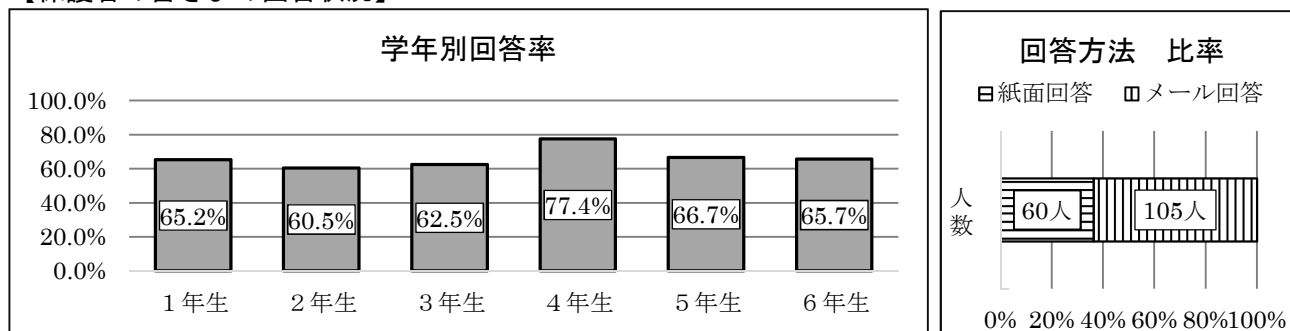
■ そう思う □ どちらかというと思う ■ どちらかというと思わない ■ 思わない □ わからない

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



（各設問のグラフ結果：上段太いグラフ＝保護者・地域の皆さま、下段細いグラフ＝全校児童）

【保護者の皆さまの回答状況】



【各設問についての結果と考察】

① 学力向上に関すること（設問1～5、11、12、20）

学習意欲の向上について約80%の児童・保護者が肯定的な考えをもち、家庭学習の実施率も高い。話す・聞くことについて、児童の肯定的な考えに比較して保護者の肯定的な考えが低い。「学び合い」や「わかりやすさ」について児童・保護者ともに肯定的な考えが約90%になっている。これらのことから、「わかる授業」の実践を進めながら、実感の伴った学習の充実を図っていきます。

② 健全育成に関すること（設問6、7、13～18）

お互いに認め合うことや励まし合うことについて、肯定的な考えが非常に高いことは「鈴木小の子どもたちはやさしい子が多い」ことの裏付けと考える。言葉遣いや場に応じた話し方については、「正しい言葉遣い」を判断できる力を身に付けていく必要がある。学校行事をよくしようと思う児童が多いことから、本校のよき伝統としてこれからも続け、健やかな成長を育んでいきます。

③ 体力向上に関すること（設問8～10、19）

80%近くの児童が運動の良さや大切さを理解し実践している。今年度から取り組んでいる「オ鈴ピックタイム」で多様な動きを経験させ楽しさを味わわせていくことと、体育の授業を通して体を動かすことの清々しさや健康な体作りの大切さを味わえる学習活動を実践していきます。また、オリンピック・パラリンピック理解教育の推進をしていきます。

④ 地域連携に関すること（設問21、22）

ホームページについて肯定的に考えている児童・保護者が40%未満と今回の設問の中で最も低い。いろいろな大人から「学びたい」と思う児童の割合が80%近くいるが、地域人材を招いて学習する機会は少ない。児童の思いが実現するよう、地域の連携を深めていく取組を推進します。

【自由意見の集約（○=ご意見、▲=要望）】

自由意見は保護者・地域の方から24人、児童から54人からご意見をいただきました。今後、内容を検討し、改善できることについて取り組んでまいります。ここでは全体に関わることについて要旨を掲載します。今回明らかになったことは「意見を言う場がなかった」と思っている方がいることです。ご意見や相談などがある方は、いつでも校長もしくは副校長にお問い合わせください。

【保護者・地域の皆さま】

- グループで述べ合う授業は良い。日頃から自分の意見を発言する機会を作れると素晴らしい。
- 優しい子が多くて雰囲気もよく、毎日楽しく学校に通えることに感謝します。（4通）
- 異年齢活動が充実し、個々にきめ細かい指導をしていただき、感謝します。（2通）
- どの子も自らきちんと挨拶をし、公園でも低学年と遊んでくれます。
- 放課後子ども教室の様々な取組に参加できることがよい。
- ▲ 保護者や地域の方々が積極的に関わる機会が増えるとよい。（同2通）
- ▲ 運動会の前だけでなく、水筒を持参できるように検討してほしい。
- ▲ 子ども同士の会話や異学年への注意の仕方など乱暴で、言葉遣いがわるい。（3通）
- ▲ 保教の会等の役員の活動を柔軟に対応できる仕組みを検討してほしい。
- ▲ 先生から親に積極的に挨拶することがほとんどない。先生が見本になってほしい。

【児童】

- 英語をもっと勉強したい。（7通）
- 漢字を習いたい。（7通）
- 気持ちの意味を知りたい。
- 編み物を習いたい。
- 音楽でいろいろな楽器を使ってみたい。（3通）
- 体育でいろいろなスポーツをやりたい。（5通）
- パソコンの学習をしたい。（5通）
- 自分のいいところを勉強したい

あいさつ目標 「自分からすすんであいさつをしよう」

生活目標 「時刻を守ろう」

9月は、生活の基本である「時刻を守る」ことを重点的に指導していきます。学校では、日々の授業や、朝会などの全校児童が集まる場面で、開始時刻が遅れないように指導しています。子どもたちも時計を見たり、チャイムを聞いたりして時刻を守ろうという意識を強めています。ご家庭でも、起床時刻や就寝時刻の意識を高めたり、テレビやゲームの時間の約束を設けたりするなど、生活の中でお子さんに「時刻を守る」習慣を身につけさせていただけると助かります。また、新学期の学習を進めていく上で、生活リズムを整えることは、とても大切なことです。規則正しい生活リズムを早く取り戻すために、4月にも行いました生活点検表に、各家庭で取り組んでいただきたいと思います。ご協力よろしくお願いします。



FC 東京 選手訪問 ～子どもたちのお手紙から～

- ・サッカーの楽しさを知ることができサッカーが好きになりました。
- ・FC 東京のみなさんと試合ができてとってもうれしかったです。
- ・質問したら実際にやって見せてくれて嬉しかったです。
- ・ワールドカップをみているような迫力でした。
- ・自分の夢について今までよりも深く考えることができました。
- ・努力はとても大事ということがわかりました。
- ・あきらめない大切さを改めて実感することができました。

サマースクール

今年は5日間実施しました。各学年で1教室を使って、たくさんの児童が参加しました。夏休みの課題や漢字の練習など、各自が決めた学習に取り組み、短時間でしが集中している姿を見ることができました。

ボランティアでお手伝いいただいた方々、ありがとうございました。



夏期水泳

【体育 水泳指導】

6月19日に低学年、高学年がプール開きを行いました。今年度は、高学年は天候に恵まれ、コンスタントにプールに入ることができました。しかし、低学年・中学年は、雨や行事などと重なって、継続的に入ることができずでしたが、どの学年も5回以上は授業を行いました。

【夏休み中の水泳】

今年は猛暑や台風の影響により実施できない日も多くありましたが、それぞれの課題に向かって頑張る子どもたちの姿がたくさん見られました。今年度の水泳指導は終わりますが、まだまだ暑い日が続きますので、子どもたちのこの夏の成果を確認するためにプールへ出かけてみてください。

2年2組担任 及び 算数少人数指導について

第2学年2組担任、村瀬のどか教諭は出産・育児のため8月1日より休暇を取ることとなりました。それに伴い、昨年よりあらゆる関係機関や市内学校に問い合わせた産育休代替教員を探しましたが、本日まで見つけることができませんでした。

そのため、9月1日(土)より3月31日(日)まで算数少人数担当の長坂美貴主幹教諭を担任として、2年2組の授業を行うこととしました。また3～6年生の算数は、各学級担任がクラス全体で算数の学習を行ってまいります。保護者の皆さまにはご心配をおかけし、お知らせが遅れたことについてお詫び申し上げます。児童一人一人にきめ細かい指導ができるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。

なお、このことについてお問い合わせがある方は、校長もしくは副校長までご連絡ください。